



2024年5月14日

各 位

シライ電子工業株式会社  
代表取締役社長 五藤 学  
(コード番号: 6658 東証スタンダード市場)  
問い合わせ先: 経営管理部 部長  
深 山 元 太  
電話番号: 077-586-1333

## 環境対応型「LDX基板」の販売及び、「シンボル情報提供システム」のサービス開始について

当社は、プリント配線板上のシンボルマークをデータで提供する「LDX基板」の販売及び、プリント配線板メーカーが「LDX基板」の仕組みを利用できる「シンボル情報提供システム」のサービスを開始することになりましたので、下記の通りお知らせ致します。

### 記

#### 1. 本製品・サービスの概要

##### LDX基板:

シンボルマーク情報を閲覧できる2次元コードを、製品表面にパターン形成したプリント配線板。当該2次元コードをスマートフォン等で読み取ることで、デバイス画面上でシンボルマークを視認できます。シンボルマークは、多くの場合、部品実装や修理の際にのみ使用され、機能的な意味を持たないにも関わらず、プリント配線板の表面に印刷される事が一般的です。  
このシンボルマーク印刷工程を無くすことで、資源やエネルギー消費の低減、不良廃棄の削減等が可能になります。

##### シンボル情報提供システム:

「LDX基板」の仕組みを多くのプリント配線板メーカーが利用できるよう、独自のサーバーでプラットフォームを設計・運用するサービス。



製品イメージ

「LDX基板」と「シンボル情報提供システム」を業界スタンダードとして市場に広げることで、プリント配線板の製造過程で生じる環境負荷を低減でき、業界全体のサステナビリティに貢献したいと考えています。 (詳細につきましては、別紙の News Release をご覧ください。)

#### 2. 本製品の当社取得済み特許権

特許第 7349717 号、特許第 7377429 号

#### 3. 今後の見通し

当該新製品の販売による当面の業績への影響は軽微であると考えておりますが、今後の販売状況により、業績に重要な影響を及ぼすことが判明した場合は速やかにお知らせ致します。

#### 4. 今後の予定

6月12日～14日に東京ビッグサイトで開催されます JPCA show 2024 の当社ブース (6G-03) に、実製品を展示致します。詳細等につきましては、当社特命営業部 (077-586-2281) までお問合せ下さい。

以 上

## シライ電子工業、環境対応型「LDX 基板」の販売及び「シンボル情報提供システム」のサービス開始

プリント配線板並びにプリント配線板外観検査機的设计・製造・販売を展開しているシライ電子工業株式会社（本社機能所在地：滋賀県野洲市、代表取締役社長：五藤 学）は、プリント配線板上のシンボルマークをデータ提供する「LDX 基板」の販売及び、プリント配線板メーカーが「LDX 基板」の仕組みを利用できる「シンボル情報提供サービス」を開始いたします。

なお、6月12日～14日に東京ビッグサイトで開催されます JPCA Show 2024 に実製品の展示を予定しています。

## LDX 基板

シンボルマーク情報を閲覧できる URL を組み込んだ 2 次元コードを製品表面にパターン形成したプリント配線板。

当該 2 次元コードをスマートフォン等で読み取ることで、デバイス画面上でシンボルマークを視認できます。

シンボルマークは、多くの場合、部品実装や修理の際にのみ使用され、機能的な意味を持たないにも関わらず、プリント配線板の表面に印刷される事が一般的です。

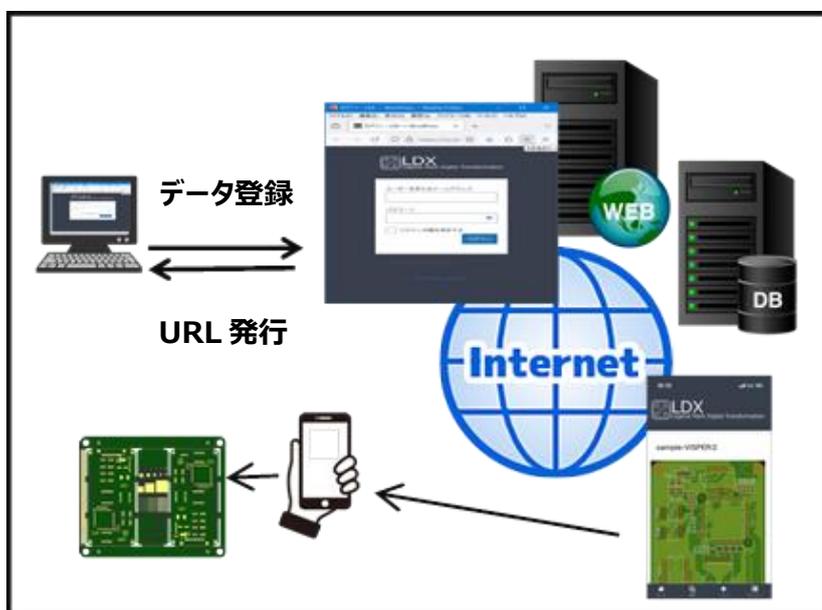
このシンボルマーク印刷工程を無くすことで、資源やエネルギー消費の低減、不良廃棄の削減等が可能になります。



## シンボル情報提供サービス（特許第 7349717 号、特許第 7377429 号）

シンボルマークが視認できる PDF ファイル等をデータベースに登録し、インターネットから閲覧できる URL を発行するシステムです。

インターネットに接続しているデバイスのカメラで 2 次元コードを読み取ることで、シンボルマークをデバイス画面上で視認できるようにするサービスです。



## DX サービスによるサステナビリティへの貢献

プリント配線板のシンボルマークを物理的に印刷することからデジタルデータでの提供にすることで、シンボルマーク印刷工程を無くすことができます。世界的にカーボンニュートラルの実現に向けた取組みが企業に求められているなかで、プリント配線板メーカーとして、資源やエネルギー消費の低減、不良廃棄の削減等が可能になる、DX による本サービスを展開いたします。

自社のプリント配線板「LDX 基板」の提供と併せて、本サービスを他社でも利用できるようにすることで、業界スタンダードとして市場に広げ、プリント配線板の製造から生じる環境負荷を低減し、**業界全体のサステナビリティに貢献**したいと考えています。



## シンボルマーク印刷について

シンボルマークは、多くの場合、部品実装や修理の際にのみ使用され、機能的な意味を持たないにも関わらず、プリント配線板の表面に印刷される事が一般的です。しかし、印刷工程において、文字かすれやにじみ、剥がれ等の不具合が発生してしまう事があります。また、高精細なプリント配線板が増える中、小さい部品の周辺には、後工程のはんだ印刷においてメタルマスクの密着が悪くなる等の問題でシンボルマークを配置できない、といった課題もあります。その為、プリント配線板製造において、シンボルマークを無くしたいという要望はありましたが、無くすことによる支障もあることから、なかなか無くすことができない状況にありました。

本システムの展開によって、印刷とは異なる新しい手段として、昨今の携帯デジタルデバイスの普及を活用したデジタルデータでの提供を実現し、プリント配線板製造を変革したいと考えています。

## シライ電子工業株式会社について

### 【会社概要】

本社機能所在地：〒520-2322 滋賀県野洲市南櫻 1477-8

代表取締役：五藤 学

事業内容：プリント配線板並びに

プリント配線板外観検査機的设计・製造・販売

HP：<https://www.shiraidenshi.co.jp/index.html>

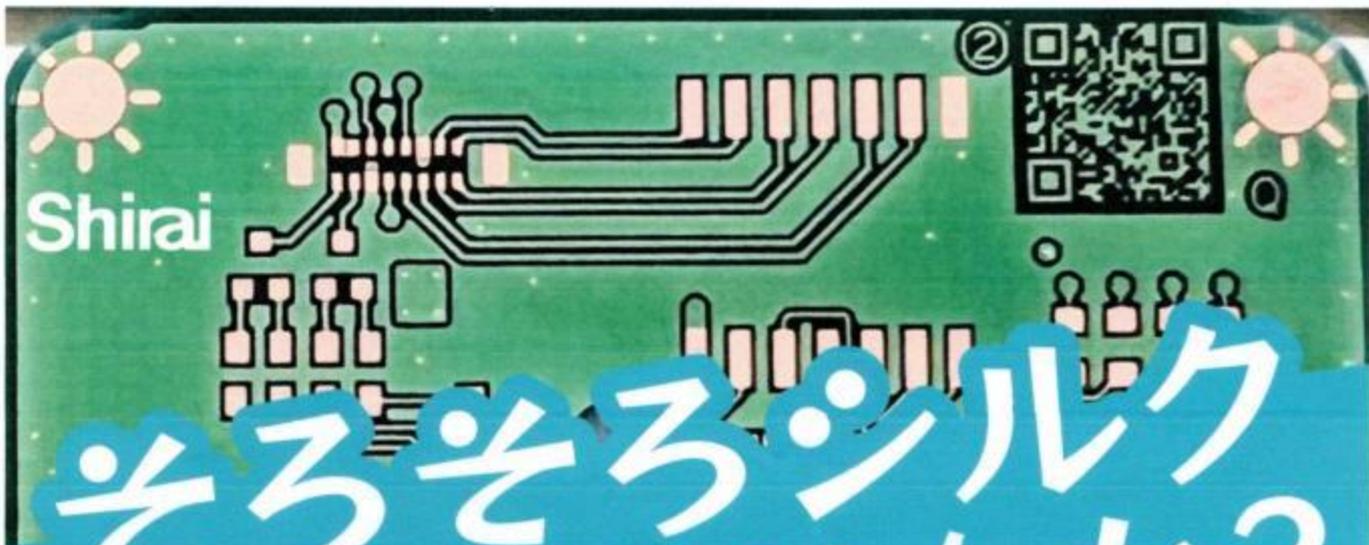
### 【本件に関するお問い合わせ先】

LDX 基板…特命営業部/TEL 077-586-2281

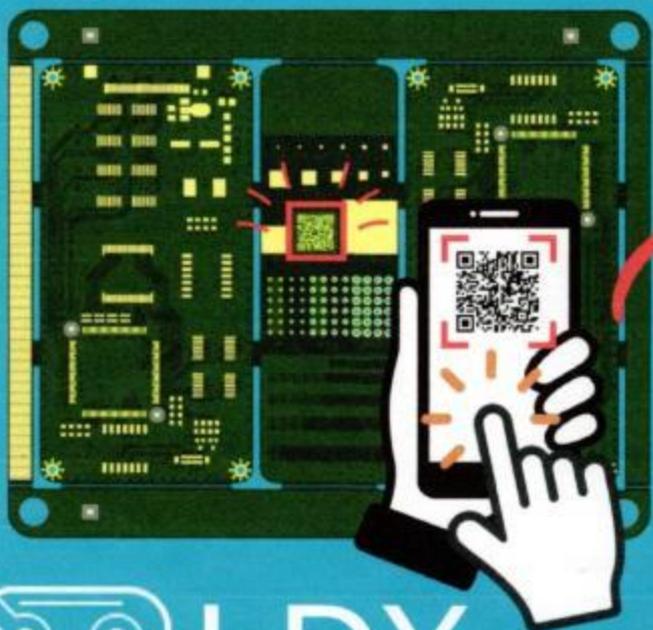
/問い合わせフォーム <https://www.shiraidenshi.co.jp/homepage/contact2/forpwb>

シンボル情報提供システム…ソリューション事業部/TEL 075-934-5586/E-MAIL [info-visper@shiraidenshi.co.jp](mailto:info-visper@shiraidenshi.co.jp)





# そろそろシルク なくしませんか？



**LDX**

Legend Mark Digital Transformation

特許第7349717号 特許第7377429号

LDX とはシルク文字を無くして、QR コード管理ができるシステムです

シライ電子工業株式会社

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7 エネルギー効率の 向上 ☀️	9 産業と資源革新の 基盤をつくらう 🏗️	12 つくる責任 つかう責任 ♻️
---------------------------	--------------------------------	----------------------------